



1. 旧石器時代調査全景



2. 旧石器時代遺物集中

## ●主な調査成果

令和2年度に中断した旧石器時代の調査について再開しました。6月から7月にかけての2か月の調査で、旧石器時代槍先型尖頭器段階の遺物集中4か所と礫群、また炭化物の集中を1か所発見しました。遺物としてはガラス質黒色安山岩製と黒曜石製の槍先型尖頭器を中心にスクレイパーや彫器、ナイフ形石器などが出土しています。遺物集中箇所の一つでは、ガラス質黒色安山岩を打ち欠いた剥片やチップが多量に出土し、この場所で石器を制作していたものと考えられます。

- 調査期間 2021年6月1日～2021年7月31日
- 事業者 国土交通省関東地方整備局
- 調査原因 般国道246号(厚木秦野道路)建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査
- 時代 旧石器
- 所在地 伊勢原市上粕屋
- 遺跡位置 小田急小田原線伊勢原駅の北西約2.5kmの台地(上粕屋扇状地)

